

報道機関各位

長岡市立中央図書館長



～郷土長岡のあゆみを伝える～

「歴史文書館」開館式・記念講演会を開催

市の歴史に関する文書の保存や調査・研究の相談などを行う文書資料室が、7月1日に「歴史文書館」としてオープンします。これまでの地域史研究と史料保存の経験を活かし、今後も市民の歴史学習と調査・研究を支援していきます。

このリニューアル開館を記念し、開館式と開館記念講演会を行います。

つきましては、下記のとおり概要をお知らせしますので、ぜひ取材くださるようお願いいたします。

開館式

- 1 日 時 7月1日（土）午後0時45分から（15分程度）
- 2 会 場 長岡市歴史文書館 正面玄関前
（長岡市長倉西町458番地7（旧サンライフ長岡））
- 3 出席者 長岡市長、長岡市議会議長、四郎丸コミュニティ推進協議会会長
ほか 約15人
- 4 内 容 祝辞、市長あいさつ、テープカットなど
- 5 その他 開館式終了後に来賓・報道機関向けに館内案内を行います。

開館記念講演会（第1回れきぶん講演会）

- 1 日 時 7月1日（土）午後2時～3時30分
- 2 会 場 長岡市歴史文書館 1階 講座室
- 3 演 題 長岡はなぜ「長岡」なのかー地名に刻まれた歴史ー
- 4 講 師 田中 聡 さん（長岡工業高等専門学校一般教育科教授）
- 5 内 容 市長あいさつ、歴史文書館職員による施設紹介、講演

※講演会は、定員に達したため申込受付を終了しました（聴講予定人数は約60人）。

※このほか、新収蔵の小林虎三郎の晩年の日記を初公開する常設展「虎三郎と弟・雄七郎」（会期：7月1日～7月29日）、長岡戦災資料館との連携パネル展「長岡空襲体験画パネル展」（会期：7月1日～8月26日）を館内にて開催します。

問い合わせ：中央図書館 梅沢

TEL 0258-32-0658